

地球

昭和五年
十二月
第十七卷
第拾四卷

地球 第拾四卷 總目錄 昭和五年七月—十二月 [アラビア數字は號數を示す]

圖 版

第一版	伊那谷地形區分圖	1	宮地傳三郎	(第一號)
第二版	下荒洞門と三尾大島の粗面岩	1	村上 政嗣	(第二號)
第三版	伊賀香落峽鬼面岩と上野の傘製造	1	小松 三郎	(第三號)
第四版	隕石、滋賀縣甲賀郡石部町山本氏藏	1	高木菊三郎	(第四號)
第五版	二上火山地質圖	1	中村新太郎	(第五號)
第六版	地獄谷(攝津有馬街道沿線生瀨)	1	中村新太郎	(第六號)
	常陸國神池の湖盆形態	1		
	木津川に於ける侵蝕現象	1		
	木曾山脈北部東斜面に於ける地形と人文に就て	1		
	地形圖につきて(三)	1		

新譯日本地學論文集

- (三) ナウマン…日本、トルコ及びメキシコに於る地質研究(上)
- (四) 同…(下)
- (五) タイマン日本油田調査(二年報)
- (六) 同…
- (七) 同…

65321

三三三三三

奇數と活動性……………1 石川 成章……………一〇

地理教材としての地形圖……………5 4 3 2 1
第二(四)生駒山附近 (五)富士五湖 (六)奉天 (七)天津 (八)唐津
下田 炭田 島

明年九月巴里に開かるべき國際地理學會議に於ける特殊問題……………1 今村 學郎……………六

戰爭の地理學的考察(十一)……………5.2 小川 琢治……………三八

津山盆地の地質概報……………2 竹山 俊雄……………九

宇治川に於ける侵蝕現象……………2 村上 政嗣……………一〇

我國に於ける地形圖製作の略史……………2 高木菊三郎……………一七

西但馬海岸の地學的景觀……………2 石川 成章
上治寅次郎……………一三

地質斷面圖の幾何學的作圖法……………5 4 3 2
(三) (二) (一) (エツチ・ヂ・バスク)

伊太利とところ……………6 5 3 2
(九) (八) (七) (六) (五) (四) (三) (二) (一)

石川富山兩縣下の第三紀層概觀……………3 横山 次郎……………一六

洋上の降灰……………3 原口 九萬……………一七

佐賀縣の地理……………4.3 小藪 榮……………二六

基礎の電氣地質調査に就いて	3	渡邊 貫	三〇三
極移動に伴ふ赤道遷轉の表現法	4	佐々木清治	二〇〇
我が國に於ける麻の供給	4	津田 秀郎	二〇三
方曹達石の化學性質	4	原口 九萬	二〇六
山崩れ及び地這りの特性と其重要性	4	本間不二男	二六三
福島縣秋元湖の諸湖盆に於ける水温及溶解酸素含量豫報	5	吉村 信吉	三〇〇
二上火山研究概報	5	古澤 甫	三〇四
姫島の地質	6	原口 九萬	四〇二
北海道根室火成岩中の沸石類の化學成分	6	吉澤 甫	四〇二
日本地圖に適應したボンヌ氏斜軸投影法	6	丸山 隆玄	四〇四
伊那山系と三河高原	6	市瀬八代吉	四〇六
郷土讀本に就て	6	本間不二男	四〇六
伊賀盆地に於ける墓地の地理的考察	6	辻井浩太郎	四〇六
新著紹介			
「土木地質學」工事編	1	長野縣下水内郡地質誌	七一
	二	増訂海外交通史話	七一
		京都府地形圖	七一

地理教材研究第十四輯	1	三
地人論	1	三
人文地理學提要	1	三
北安曇郡郷土誌稿、第一口碑傳説篇	2	三
臺灣地質寫真集	2	三
滿洲地誌研究	2	三
内藤博士頌壽記念史學論叢	2	三
天然記念物調査報告	2	三
地質調査所報告第一〇五號	3	三
同 第一〇六號	3	三
同 第一〇七號	3	三
室戸地質圖及説明書	3	三
惠那山地質圖及説明書	3	三
府中地質圖及説明書	3	三
天草地質圖及説明書	3	三
鑛物調査報告第三七號	3	三
關東構造盆地特に其の西邊部の地形及び地質に就て	3	三
房總半島の地形特に浸蝕面の對比に就て	3	三
水産化學實驗法	3	三
地理學の概念	3	三
山崎直方博士記念論文集	3	三
我が住む村	3	三

八重山古蹟第二輯	3	三
パラウ語の研究	3	三
蝸牛考	3	三
Bibliography on magnetite Deposits of the world	3	三
大地の構成	4	三
概観日本地誌上卷	4	三
尾瀬と鬼怒治	4	三
長崎縣地理概要	4	三
關東州郷土地理學習	4	三
老子と莊子	4	三
郷土地理研究	5	三
人文地理學講義下卷	5	三
國民世界地理	5	三
自然地理學	5	三
小川博士還曆記念論叢	5	三
支那土地制度研究	6	三
人文地理學と文化景観	6	三
埴科郡郷土研究第一輯	6	三
土器石器	6	三
雜 報		
小川博士還曆祝賀會	1	六
八丈島の野牛	1	七

朝鮮金剛山への道	1	三七
コロンビヤの農産業	1	七
埃及の産業	1	七
日本蜜蜂の輸出	1	七
ベルシヤ東北部地方	1	六八
朝鮮慶北仁同に落下した隕石	2	一四
印度の關稅改正の結果	2	一五
英帝國關稅同盟問題	2	一五
伊太利カララの大理石	2	一四
シペリヤの天然曹達湖	2	一五
トルキスタン、シペリヤ鐵道	2	一五
高等教員地理科試驗問題	2	一五
地球第十四卷第一號正誤	2	一六
フリツピンの産業	3	一三
世界に於ける米の收穫と日本の米作	3	一七
シヤムに於ける邦人の事業	3	一八
北樺太の事情	3	一四
ロシアの國營農場	3	一四
隕石	3	一四
米國ルイジヤナ州の鰻と日本	4	一三
世界原棉消費高	4	一四
東阿ケニヤの天然曹達	4	一四
本邦醬油の販路シンガポールとシアトル	4	一六

伊太利政府の人口對策	4	三七
ヨーロッパ大陸の鐵鋼業	4	三八
ドネーブル河水運	4	三九
稀土類の利用	5	三九
一九二九年の世界貿易	5	三九
最近の支那貿易	5	三九
支那主要工業最近の概況	5	三九
世界に於ける映畫の生産と販路	5	三九
商業から見たメキシコの地理區	5	四〇
樺太森林の飛行機測量	5	四〇
京都市内の車	5	四〇
日本産藥用植物	5	四〇
廣島縣の國産コルク	5	四〇
土耳其の地名考	5	四〇
參宮急行電氣鐵道	5	四〇
支那の新しい縣名	5	四〇
支那の三大築港	5	四〇
第五十三回文檢地理科豫備試驗問題	5	四〇
瀬戸内海の區分と其の面積容積及び深度	5	四〇
地球學團第二回講演會開催	5	四〇
質疑應答	6	四七
支那航空事業の發達	1	七

地球 第十四卷 總目錄

日本山岳地方新地圖	1	八
濟南の地理的事務	2	一五
ノヴォシビルスク市	3	二四一
華僑商人成功の原由	4	三九
支那の新しい省名と省城	6	四七
地球學圖々員名簿(昭和五年十一月末日現在)	6	四三の次頁

地 球

第 一 號 第 四 拾 卷

昭和五年七月一日發行

主要目次

圖版 第一版 伊那谷地形區分圖

常陸國神池の湖盆形態……………地理學士 宮地傳三郎

木津川に於ける侵蝕現象……………地理學士 村上政嗣

木曾山脈北部東斜面に於ける地形と人文に就て……………小松三郎

地形圖に就て(其三)……………陸地測量部 高木菊三郎

新譯日本地學論文集(三) ナウマン—日本、トルコ及歐メキシコに於ける地質研究(七)……………

奇數と活動性……………地理學士 石川成章

地理教材としての地形圖(第二輯、四)生駒山附近……………

明年九月巴里に開かるべき國際地理學會議に於ける

特殊問題……………地理學士 今村學郎

新 著 紹 介

雜 報

質 疑 應 答

第十三卷總目錄

京 都 帝 國 大 學 內 地 球 學 團

地球第拾四卷第一號 (昭和五年七月)

目次

圖版 第一版 伊那谷地形區分圖

常陸國神池の湖盆形態…………… 理學士 宮地傳三郎… 一

木津川に於ける侵蝕現象…………… 理學士 村上政嗣… 六

木曾山脈北部東斜面に於ける地形と人文に就て…………… 小松三郎… 九

地形圖に就て(其三)…………… 陸地測量部 高木菊三郎… 四

新譯日本地學論文集(三) シウマン—日本、トルコ、メキ…………… 理學士 石川成章… 五

奇數と活動性…………… 理學士 石川成章… 五

地理教材としての地形圖(第二輯、四)生駒山附近…………… 空

明年九月巴里に開かるべき國際地理學會議に於ける特殊問題… 理學士 今村學郎… 六

新著紹介

○土木地質學工事編 ○長野縣下水内郡地質誌

○增訂海外交通史話 ○京都府地形圖

○地理教材研究第十四輯 ○地人論 ○人文地理學提要

雜報

○小川博士還曆祝賀會 ○八丈島の野牛
 ○朝鮮金剛山への道 ○コロンビヤの農產業
 ○埃及の産業 ○日本蜜蜂の輸出 ○ペルシャ東北部地方
 質疑應答

○支那の航空事業の發達 ○日本山岳地方の新地圖

第十三卷總目錄

CHIKYŪ THE GLOBE



Vol. XIV. No. 1.

July, 1930.

PLATE 1. — Topographical Map of the Ina Valley,
Shinano Province.

Morphology of Lake Kami-ike, Hitachi Province. By D. Miyaji, <i>Rigakushi</i>	1
Erosion in the River of Kizu, Yamashiro. By M. Murakami, <i>Rigakushi</i>	6
Topography and Human Geography in the Eastern Slope of Northern Kiso Range.	
By S. Komatsu	19
On the Topographical Maps. (3) By K. Takagi	41
Materials of the Geological and Geographical Studies on Japan. (3)	53
Activity with Odd Numbers. By S. Ishikawa, <i>Rigakushi</i>	59
Topographical Maps recommended for Schools. (II, 4)	63
Problems at the International Geographical Congress to be held in Paris, 1931. By G. Imamura, <i>Rigakushi</i>	68

New Books—Geographical Notes—Inquiries.

Index of the Volume XIII.

Chikyū Gakudan

Kyōto Imperial University.